

辞書を読む 古典希仏辞典

森野 水琴

令和八年 二〇二六年一月二日

古典ギリシャ語の辞書として、フランス語で書かれた希仏辞典を読んでいる。購入日は二〇〇一年八月二十日とある。パリの本屋で中古本として山積みになっていた中から選んだ記憶がある。本文は八百七十九ページである。ハードカバーで紙の厚さもあって、手のひらサイズではあるがポケットには入りそうもない。まだ三十三ページしか読んでいない。

一九九九年にフランス語を習い直し、翌年にはラテン語、さらに翌年には古典ギリシャ語を習い始めた。習い始めた年に、フランス旅行して見かけた辞書だけに愛着がある。

ちなみに現代ギリシャ語の辞書としては、英語で書かれた希英辞典を使っていた。最近は習っていないので、他の多くの辞書とともに眠っている。

フランス語を理解するための教養として、ラテン語や古典ギリシャ語を学習することは有効である。

急がず じっくり読んでいきたい